

## 中学生投手の投球制限ガイドライン

### レギュラーの部・ジュニアの部 大会

中学生の部レギュラー及び、ジュニアの試合での登板は、以下のとおり制限する。

- ① 1日最大80球とし、連続する2日間で120球以内とする。  
連続する2日間で80球を超えた場合は、3日目は投球を禁止する。  
また3連投（連続する3日間）する場合は1日の投球数を40球以内とし  
4連投（連続する4日間）は禁止する。
- ② 大会中は1日80球以内とし、翌日投球を休めば3日目は80球の投球を可とする。
- ③ ①～②を基本原則とするが、打者の途中で制限数が来た場合は当該打者の  
打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球数にカウントしない。
- ④ 連続する2日間で80球を超えた投手、並びに3連投した投手は、登板最終日並びに翌日は捕手  
としても出場できない。
- ⑤ ボークは投球数としない。
- ⑥ 雨などのノーゲームになった試合は投球にカウントする。
- ⑦ 2年生以下が投手の場合も上記に準ずるが指導者は十分考慮する事。

### 1年生 大会

1年生大会の試合での登板は以下の通り制限する。

- ① 1日最大70球とし、連続する2日間で105球以内とする。  
連続する2日間で70球を超えた場合は、3日目は投球を禁止する。  
また3連投（連続する3日間）する場合は1日の投球数を35球以内とし  
4連投（連続する4日間）は禁止する。
- ② 大会中は1日70球投球後、翌日投球を休めば3日目70球の投球を可とする。
- ③ ①～②を基本原則とするが、打者の途中で制限数が来た場合は当該打者の  
打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球にカウントしない。
- ④ 連続する2日間で70球を超えた投手、並びに3連投した投手は、  
翌日は捕手としても出場できない。
- ⑤ ボークは投球数にしない。
- ⑥ 雨などノーゲームになった試合は投球にカウントする。

### 共通事項

ダブルヘッターの場合で、2試合に登板した場合は、連続2日間投球したとする。

また1試合のみ投球した場合は1日の投球とする。

# 小学生投手の投球制限ガイドライン

## レギュラーの部・ジュニアの部 大会

小学生の部レギュラー及び、ジュニアの試合での登板は以下のとおり制限する。

- ① 1日最大70球とし、連続する2日間で105球とする。  
3連投(連続する3日間)は禁止する。
- ② 大会中は1日70球以内とし、翌日投球を休めば3日目70球の投球を可とする。
- ③ ①～②を基本原則とするが、打者の途中で制限数が来た場合は当該打者の  
打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球にカウントしない。
- ④ ボークは投球数にしない。
- ⑤ 雨などノーゲームになった試合は投球にカウントする。

## \*小学部共通事項

- 1. ダブルヘッダーの場合で、2試合に登板した時は連続2日間投球した事とし、翌日は登板できない  
(ダブルヘッダーの登板は可/3連投は不可)  
また、1試合のみ登板した場合は、1日の投球とする。
- 2. 小学部に於いては投手から捕手の制限は設けないが、指導者は十分考慮すること。

## \*補足・キッズの部(4年生以下)

キッズの試合での登板は以下のとおり制限する。(4年以下)

- ① 1日最大50球とし、2日間の連投は禁止する。**(キッズは連投禁止)**
- ② 打者の途中で制限数が来た場合は、当該打者の打席終了までは投球を認める。  
制限数を超過した球数は投球にカウントしない。
- ③ ボークは投球数にしない。
- ④ 雨などノーゲームになった試合は投球にカウントする。

## ◎投球制限ガイドラインの補足説明

### (1) ③について

打者の途中で制限が来た場合とは、投球日における可能投球数の事である。

中学レギュラーの部を例にすると、初日に於いては 80 球を超えた場合であり、また、初日 68 球投げた連投 2 日目であれば、2 日目の可能投球数 52 球を超えた最後の打者に適用される。

投手に 3 連投を予定していた場合には、初日、2 日目に 40 球を超えると 3 日目は投げることができない。初日、2 日目に於いて打者の途中であっても 40 球投げた時点で交代しなければ、3 連投できない。41 球投げれば 3 連投できない。(打者の途中での投手の交代は制限していない)

### (2) ダブルヘッダーについて

ダブルヘッダーの試合は、その日の第 1 試合、第 2 試合どちらかで投げれば翌日（前日）の試合の連続扱いとする。（片方の試合に登板しなくとも休みとはしない）

両方の試合に投げた場合は、1 日の最大投球数 80 球（中学レギュラー）で連続の試合で投げたこととなり、翌日投げる場合、また前日投げていた場合は、3 連投の扱いとなり、1 試合 40 球を超えていると投げられない。